

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 やわらぎ	代表者	代表取締役 寺川勲雄	法人・ 事業所 の特徴	同一建物内に小規多機能型居宅介護・グループホーム・介護保険外で賃貸住宅を併設しています。理念にもあるイキイキワクワクと過ごせるように努め、「私らしく生活したい。」を共に考え、家庭的な雰囲気でも過ごしてもらええるようにしています。
事業所名	小規模多機能ホーム やわらぎ	管理者	越智 美代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	0人	2人	15人	1人	人	14人	人	33人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営推進会議時の活動報告がよりわかりやすいように日頃の様子などの写真を入れる。	写真を取り入れることはできなかったが、以前のように箇条書きにするのではなく、表にして可視的にわかりやすいように工夫した。また、イラストを入れるなど工夫もし、より臨場感が伝わるようにした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の皆さんがこのような状況下で真剣に取り組み多くの改善点を試みておられることを書面で見る事ができた。</li> <li>・長期にわたる文書開催で利用者さんの様子がわからないため、活動状況を撮影した写真などの貼付は難しいでしょうか。</li> </ul>	活動内容をわかりやすく外部にお伝えするために引き続き読みやすいように工夫し、写真などを取り入れてお知らせできるようにする。(個人情報にはくれぐれも留意する。)
B. 事業所のしつらえ・環境	コロナウイルス等の感染予防のため、定期的な換気と手すりや物品の消毒を行う。	毎朝、早出のスタッフが手すりや物品の消毒を行っている。引き続き継続して行っていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒もしっかりしていて感染対策もできていました。</li> <li>・利用者が使うトイレは常に掃除が行き届き衛生面に気をつけてほしい。</li> <li>・コロナ陽性者が出た時にどのような対応をするのか知りたい。</li> </ul>	感染症対策に向けて感染症対策に必要な備品の確保と備品の在庫表を作成し、備品の在庫がすぐに共有できるようにする。半年に1回在庫のチェックを行う
C. 事業所と地域のかかわり	外出時や外での交流に参加する場合は、スタッフは名札を掛けて行くようにする。感染症対策で保育園などとの交流が難しい場合は利用者の方と一緒に手作りの手芸品等を作り届け、交流の継続ができるようにする。	スタッフが外に出る訪問や、病院受診の付き添い、買い物代行などを行う際は必ず名札をつけていくようにしている。けん玉や鉛筆立てを利用者様と作成し、子供の行事とにプレゼントを届けたりしている。お返しに子供達から壁かけの飾りをいただきました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙コップなどの材料でけん玉作りや作成段階で紐の長さや玉は当たっても痛くないものを、重さなど利用者の方を工夫して一緒に作成することができた。</li> <li>・けん玉色々な物を作っているのが楽しいみたいで園児や孫にもプレゼントしてくれます。</li> </ul>	コロナ禍の様子を見ながら、地域活動の参加や、地域の病院での行われる研修などの参加する。必要に応じてオンラインなどで参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染予防のためマスクや消毒などをしっかり準備し密な場所を避け、近くの散歩やドライブなどの年間行事を立て実施する。	コロナの状況により、外出が難しかったが、状況を見ながら、少人数で、グループ分けをして「風和里」や「見奈良のコスモス」ドライブに行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の方と関わりのある家族、医師、訪問看護、訪問リハビリ、福祉用具貸与事業者などの意見を聞かせてもらっている。</li> <li>・コロナ禍での状況は難しいと思</li> </ul>	コロナ禍の状況を見ながら、昨年よりもより外出の機会を増やし、ドライブだけでなく近隣の買い物と一緒にいたり、近くに散歩に行くなど柔軟に対応していく。

			いますが、気分転換の機会を作っ てほしい。	
E. 運営推進会議を 活かした取組み	会議が形骸化しないように参加 した職員全員が発言しご利用 者・ご家族、地域からの意見が反 映できるよう職員会で話し合い その結果を運営推進会議で報告 する。	職員が全員の出席はシフトの関 係で難しいが、欠席する職員には 事前に意見を用紙に記入しても らい、職員会で意見として取り上 げている。その日出席している職 員には必ず何等かの意見や発言 をしてもらっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でやれることをやって もらっている。</li> <li>・訪問できない現状での評価は難 しい。</li> <li>・ヒヤリハット報告・事故報告に 性別 年齢 要介護などの記載 があればより分かり易い。</li> </ul>	ヒヤリハットや事故報告をより 明確化するために、書式に工夫し 年齢や 性別 要介護 事故後 の対応や家族連絡などの様子な などをわかりやすくお伝えでき るようにする。(個人情報にはく れぐれも留意する。)
F. 事業所の 防災・災害対策	防災マニュアルの職員参加基準 を盛り込んだ避難訓練の実施を する。災害時、地域の方が応援に 来て頂いた時に利用者の方の身 体状況(車椅子マークなど)が一 目でわかるようにする。	風水害のマニュアルの作成をす る。利用者のお部屋に蛍光テープ を貼り、その方の身体状況がいざ という時にわかりやすいように 目印をつける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災が起きた時に火災場所に近 い場所におられる方から優先的 に避難誘導することが瞬時に判 断できるのかどうか、訓練時は事 前に訓練内容がわかっているた めに冷静に誘導できるのか不安。</li> </ul>	様々な設定で防災訓練を行い、訓 練後はその場でミーティング を行い、反省点や今後に生かす意 見を出し合う。また、前回の反省 点が訓練に活かされていたかの 確認をその場で行う。防災だけ でなく感染症対策の実施訓練も合 わせて行うようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	2人	1人	13人

前回の改善計画

申し送りをプリントアウトし、それを見ながら申し送りを行い、申し送り時間の短縮を図る。申し送りファイルを作り、申し送りに参加できなかった職員はファイルを後で見直すようにしてもらい、全員が申し送り内容を周知するようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・時間の短縮ができています。・申し送りの内容の根拠など詳しく申し送る。
- ・申し送りの内容が人によって受け取り方がちがう。
- ・申し送りの内容が把握しやすくなった。
- ・口頭でも伝えることが必要。(早出や遅出にも重要なことは申し送る。)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	7	3	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	1	1	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	1	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	2	1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・申し送り用紙を作成することによって、スタッフが共通の用紙を確認することができるので情報共有しやすくなっている。
- ・時間短縮ができています。
- ・申し送りに参加できなかった職員もプリントアウトしているので見直すことができています。
- ・声掛けに配慮している。
- ・申し送りに参加できていない時はファイルを見直すようにしている。
- ・利用開始したばかりのご利用者、体調が優れないご利用者の方の記録は必ず確認し、身体状況を把握するよう努めている。
- ・申し送り事項の用紙を書いているので申し送りが短縮でき、わかりやすい。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・はじめの関りではまだまだアセスメントが不十分な部分もあるので情報不足のため、その方に合った対応ができていないように思う。
- ・情報共有に関して細かい点(医療関係など)については時間がかかってしまう。
- ・入所初期段階での声かけや関係作りの配慮。
- ・申し送りの内容を職員が正しく理解できていないことがあり、伝わっていないことがある。
- ・申し送りに参加できていない。
- ・家族様との関わりが少ない。
- ・各職員が申し送りをきちんと把握できていないため支援、介助に一貫性がない。
- ・申し送りに漏れがある。

- ・新しく申し送りを作成するタイミングが早い時もあれば遅い時もある。(送られたものとして削除されてしまうと知らなかったという人が出てくる)
- ・毎日出勤してないので見落としてしまう。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・その日の申し送りにはその日の出勤者なるべく参加する。
- ・訪問支援で申し送りに参加できない事もあるのでリーダーはその日の大事な事を口頭でその日の出勤者に伝える。

事-①

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	10人	2人	13人

前回の改善計画	ケアプラン実施のために、ケアプランチェック表を作成し、ケアプランが日々実行できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ケアプランチェック表の作成ができていない。日々のケアプランの実行ができていない利用者様とできていない利用者様がいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	8	3	1	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2	1	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		2	9	2	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	4	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を理解している。</li> <li>・ご本人様の目標やしたいことを理解できている。</li> <li>・ミーティングでの発言ができています。</li> <li>・毎月の職員会時には意見交換を行い、情報収集するようにしている。</li> <li>・日々の介助の時、実践できることは行っている。</li> <li>・ケアプランを見るようにしている。</li> <li>・ミーティングで振り返り、次の対応の提案はできている。</li> <li>・ケアプラン内容を把握し、実行しているスタッフもいる。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を目指した関りができていなかった。</li> <li>・ケアプランの実行ができていない。</li> <li>・身体介助の少ない方との関わりは時間をとっての支援は業務多忙で難しいことが多い。</li> <li>・目に触れる場に表がないので、チェックが難しい。</li> <li>・日々の業務が流れ作業になっているので、利用者様ときちんと向き合うことができていないためニーズを引っ張り出せてない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当者が半月ごとにモニタリングを行う。</li> <li>・ケアプランの支援実行の経過について担当者が確認し、支援実行できてない場合は担当者が発信し、実践できるようにする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	6人	4人	13人

前回の改善計画
ケアプランチェック表に備考欄を作り、そこに利用者様の把握したニーズや、利用者様のしたいこと、希望などを書き込むようにし、ケアプラン作成に活かしていく。また、新たな情報を得たら端末入力し情報を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・アセスメント不足のため、利用者様のニーズや、今必要な支援を正しく理解し取り組めていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	8	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8		1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		7	5	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	6	2	2	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	6	3	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ADLに合わせたケアはできている。</li> <li>・利用者様のお話を傾聴できている。</li> <li>・基本的な介護はできている。</li> <li>・利用者様に合わせた食事や入浴、排せつ介助はできている。</li> <li>・体調の変化があれば職員同行で受診している。</li> <li>・日常生活動作の確認、ご本人様の体調の変化には気付けるよう日々の関りを観察し、変化がある時は職員間での情報共有を行うようにしている。</li> <li>・体調の変化があった時はその都度、医療機関や、訪問リハビリの担当者などに報告している</li> <li>・申し送りでも利用者様の変化や様子を伝え、共有できている。</li> </ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・QOLの向上ができていない。</li> <li>・利用者様の変化やそれに対する柔軟な対応ができていない。</li> <li>・以前の暮らしを把握する機会を持っていない。</li> <li>・ケアプラン作成に関わっていない。</li> <li>・家族様からの情報収集ができていない。</li> <li>・ご利用者様の気持ちや状態を上手く聞き出すことができていない。</li> <li>・部屋で過ごされている生活の様子を把握できていない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・利用者様にとってどんな支援が必要なのかを正しく理解するために、利用者様とその日交わした会話や、利用者様のその日の様子を詳しく端末の記録に残す。

事-③

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	3人	13人

**前回の改善計画**  
 コロナ禍で地域の行事開催がなければ、コイノニア保育園に利用者の方と一緒に手作り作品の持参や、年賀状、暑中見舞いを利用者の方に書いてもらい、(塗り絵、はんこなど)地域のお世話になった方に送る。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 ・利用者様に手作りのおもちゃなどを作っただき、コイノニア保育園にプレゼントしたり、保育園側から壁かけをいただいたりと、交流を図ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9	3	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	7	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	6	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	8	3	13

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・ご利用者様の生活スタイルや人間関係の把握などはできている。  
 ・ご家族様と会う機会はないが、他のスタッフと家族様が交わした話の内容は共有している。  
 ・コロナ感染予防のため、コイノニア保育園との園児との交流は出来にくいですが、敬老の日に合わせて利用者の方の人数分のメッセージカードをお祝いいただいたり、利用者の方が紙コップでけん玉を作りプレゼントをしたり交流できるよう努めている。  
 ・できる限り本人様が以前過ごしたように生活していただいている。  
 ・事業所に来られた民生委員さんとコミュニケーションを図り、今のコロナ禍での施設の様子などのお話をした。  
 ・コロナ禍の中手作りのマスクを作ったり、地域の方に支援ができたと思う。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・ご利用者様と地域との関係性ができていない。  
 ・民生委員の把握ができていない。  
 ・地域資源の把握、事業所から地域への情報発信ができていない。(日々の業務に追われている。)  
 ・コロナのため地域との関わりが持ていない。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 ・コロナ禍の様子を見ながら、運営推進会議を文書開催でなく従来通りの開催に戻す。  
 ・コロナ禍の様子を見ながら、地域の方にボランティア(歌・踊り・お話し相手)に来館していただき利用者様と交流を図っていただく。直接の交流会難しい場合は、絵手紙やお手紙、プレゼント作りなどをして地域の方との交流が途切れることがないようにする。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	5人	6人	13人

**前回の改善計画**  
ADLの低下を防ぐため、運動メニューを作成し(ボール体操や、新聞体操など)午後の余暇の時間を使い、その日の参加者の様子を見ながら実施する。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
・各個人で運動の支援や、毎朝の体操、歌を歌うなどはできているが、全体的に計画性を持つての運動の支援の取り組みができていない。  
・曜日や時間を決めて行う方が良かったかもしれない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	5	6	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	8	1	3	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	8	1	2	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		10	2	1	13

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・日々、柔軟な対応はできている。  
 ・ご利用者様の変化の気付きや共有についてはミーティングなどでできている。  
 ・ご利用者様に合ったサービスの提供はできている。  
 ・ケアプランに上がった運動などはできている。  
 ・家族様、医師 訪問介護 訪問リハビリ 福祉用具貸与事業所などと情報共有しながら支援している。  
 ・ご利用者様の体調により受診対応をし、関係機関と情報共有している。  
 ・認知症や精神疾患などにより精神面の負担等がある時にはその時に合わせながら支援している。  
 ・行事があれば声かけて参加できるようにしている。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・長期宿泊利用の方がおり、その方の状態に合わせたサービスの情報提供ができていない。  
 ・柔軟な対応ができていない。  
 ・ADLの低下を防ぐための運動メニューの作成ができていない。  
 ・余暇の活用ができていない。  
 ・参加者の状態に合わせた運動が行われていない。  
 ・ADLの低下を防ぐために声かけをしているが、本人の意思もあり実行できない時が多い。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 ・10:30の体操の時間に曜日ごとの体操のメニューを作成し、実施する。  
 ・利用者様のその日の体調の様子を見ながら体操を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

6. 連携・協働

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	6人	7人	13人

<b>前回の改善計画</b>
地域連携室や居宅介護事業所に積極的に空室情報を知らせ、利用希望者の方がおられないか、連携を図っていき外部の機関との繋がりを強化していく。
<b>前回の改善計画に対する取組み結果</b>
・コロナ禍のため直接関係機関とのやり取りはできなかったが、最低限の情報共有やケアプランのやり取りは電話や紙面を介してできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		2	2	9	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	10	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	1	11	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	1	10	13

<b>できている点</b>	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ感染予防のため、担当者会議を行うことができていないが、紙面や電話連絡し情報共有と情報収集に努めている。</li><li>・包括支援センター事業者連絡会に参加させていただき、「防災について」の講義を受けることができた。災害マニュアルの見直しにつなげていきたい。</li><li>・以前に利用されていたご家族様が野菜などを持ってきてくださり、事業所を訪れて来てくれている。</li><li>・オンラインなどで勉強会に参加している。</li></ul>	

<b>できていない点</b>	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域住民の方が訪れることがない。</li><li>・コロナ禍で中止となり町内会の行事の参加ができていない。</li><li>・地域との関わりがほとんどない。</li><li>・コロナの関係で地域住民が事業所を訪れる機会が少ないように思える。</li></ul>	

<b>次回までの具体的な改善計画</b>	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・ケアプランに関係する内容やその日の利用者様の大きな変化や日々と異なる体調の様子があつた場合は情報をすぐに共有できるように、端末の記録は重要記録として残す。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

7. 運営

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	3人	13人

前回の改善計画
意見箱を目につく玄関に設置し、毎月末に意見箱の中を確認し、意見がある場合は職員会で公表し、意見について話し合いをする。職員会に必ず参加するようにする。勤務の状況を見ながら、職員会に交代で参加するようにする。どうしても参加できなかった職員は必ず議事録に目を通し、サインする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> <li>意見箱の設置が実行できていない。</li> <li>職員会の参加は交代で参加し、議事録には必ず目を通すようにできている</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		6	5	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		9	2	2	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	3	2	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		2	6	5	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員会の参加ができている。</li> <li>職員会に参加できる時には必ず参加し、参加できなかった場合は議事録に目を通してしている。</li> <li>職員の意見などを取り入れ活かすことができている。</li> <li>ご利用者様、家族様、地域住民の方から苦情があった場合は職員間で話し合い、対策を考え改善できるように心がけている。</li> <li>運営推進会議で意見を頂いた場合も改善できるように努めている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>意見箱の設置ができていない。</li> <li>運営について関わっていない。</li> <li>職員会に参加できていない。</li> <li>地域との積極的な協働した取り組みができていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>外部からの問い合わせに全員が対応できるように現在の空き状況、利用料など対応のマニュアル作成をし1冊のファイルにまとめる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	3人	13人

<b>前回の改善計画</b>	ヒヤリ・ハットの報告の記録が増えるように日々の観察力を養う。そのためにも勉強会などをし、知識を身につけていく。
<b>前回の改善計画に対する取組み結果</b>	・ヒヤリ・ハットの勉強会を行い、以前に比べるとヒヤリ・ハットの記録が増えてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	10	1	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	7	2	3	13
③	地域連絡会に参加していますか		2	2	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	4	3	13

<b>できている点</b>	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修には参加できている。</li> <li>・ヒヤリ・ハットの記録はできている。</li> <li>・コロナ禍で研修開催が中止になることもあるが、リモートでの研修参加、包括支援センターの事業所連絡会に職員と参加することができた。</li> <li>・ヒヤリ・ハットの報告が徐々に増えており、事故防止につなげていきたい。</li> <li>・一日一日の仕事に一生懸命頑張るのみ。</li> <li>・ヒヤリ・ハットがあればその都度反省しなくすように努めている。</li> </ul>	

<b>できていない点</b>	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連絡会の参加ができていない。</li> <li>・資格の取得、スキルアップができていない。</li> <li>・まだまだヒヤリハットを見落とししている。</li> <li>・危険予測がまだまだ不十分である。</li> </ul>	

<b>次回までの具体的な改善計画</b>	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の様子を見ながら、地域で行われる研修や、法人内の研修に参加する。またはオンラインなどで積極的に参加をする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月24日(9:30~10:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 越智 由井 石川 藤田 中野 鋸本 岩倉  
竹内 木原 山邊 井上 工藤 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	1人	12人

**前回の改善計画**  
利用者様との関係性に合わせた丁寧な言葉遣いをし、「ちょっと待って。」「座って。」などのスピーチロックになるような言葉を使わないようにするために、毎月職員会でスピーチロックについての振り返りをし、次月の目標を決め実践

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
・職員会で毎回スピーチロックの振り返りを行い、各職員が意識して丁寧な言葉使うようになってきた。  
・スタッフ自身での気づきができるようになってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	7			13
②	虐待は行われていない	8	5			13
③	プライバシーが守られている	4	7	2		13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2		1	10	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	6		2	13

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・施設全体がクリアである。  
・拘束や虐待はない。  
・毎月の職員会でスピーチロックの振り返りができている。  
・意識して言葉遣いに気を付けている。  
・個人個人の声の大きさはありますが、職員も人間なので気持ちを抑えて頑張っている。  
・より言葉の遣い方に気を付けるようになり、利用者様との会話を大切にしている。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・成年後見人制度を必要としている事例がない。  
・機の整理整頓ができていないので適切なプライバシーの管理ができていない。  
・利用者様の排泄の確認を大声で話している。  
・後見人制度の理解をしてない。  
・忙しい時や心に余裕がない時についてスピーチロックになる言葉を使ってしまう。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
・引き続き、言葉の遣い方を意識し丁寧な言葉遣い、利用者様の状態に合わせた言葉遣いを意識する。  
・後見人制度の勉強会を行い、後見人制度の理解を深める。